ボーイズリーグは一切の暴力、暴言を禁止しています

カル・リプケン世界大会に代表15人選出

連盟ほっと情報

平成28年度第3回理事会報告

平成28年度第3回理事会が5月29日(日)午後2時から連盟本部会議室で開催された。この理事会には、理事現在数19名中、16名が出席して「第47回選手権大会」「第17回鶴岡一人記念大会」「2016海外派遣」「賛助会制度」など11議案を審議、いずれも可決承認された。主な議題は以下の通り。

(1)第47回選手権大会

▼8月9日～13日まで、舞洲球場を中心に小学部16チーム、中学部48チームが参加して開催される。今大会から(株)フラッグ(美津和タイガー)が協賛会社となり、別掲1の記念グッズ(BOYSLEAGUE、Mitsuwa Tigerロゴ入り)が販売される。また、今大会の中学生の部推薦枠は、関西ブロックと中四国ブロック各1チームで、組み合わせ抽選会は、7月24日(日)午後2時から「読売新聞大阪本社・よみうりギャラリー」で行われる。

(2)第17回鶴岡一人記念大会

▼8月27日(土)、28日(日)の2日間、三重県倉田山球場を中心に各ブロック選抜の小学部、中学部とも6チームが参加して日本一を争う。また、中学生女子の部は、①東日本、②中日本、③関西、④中四国・九州の4チームが参加し、優勝を争う。組み合わせ抽選は6月の全国ブロック長会で実施。また、団長・監督会議は8月26日(金)午後5時から伊勢シティホテルで開催を予定している。

(3)2016海外派遣

①第35回世界少年野球大会

今年は韓国・ソウルで開催される。日本は「ジャパン選抜」と「九州選抜」の2チームが出場する。7月31日(日)出発、8月6日(土)帰国予定。

▼ジャパンチーム役員

団長＝清水　浩二(連盟理事)、総務兼広報＝日野　彰紀(中四国ブロック役員)、監督＝豊嶋　文章(米子ボーイズ監督)、コーチ＝荒谷　秀樹(安芸高田ボーイズ監督)、コーチ兼MG＝岩﨑　秀昭(美作ボーイズ監督)。

▼九州選抜チーム役員

団長＝坂田　政廣(連盟理事)、総務兼広報＝白橋　宏(福岡県北支部長)、監督＝春山　総星(飯塚ボーイズ監督)、コーチ＝高山　喜好(二日市ボーイズ監督)、

②カル・リプケン12歳以下世界少年野球大会

去る5月3～4日、松原ボーイズ河南球場で最終選考会が行われ15名の選手が決定した。役員、選手団は別掲2。「チーム星野」は7月27日出発、8月9日帰国予定。

③JUNIOR　ALL　JAPANアメリカ遠征

8月20日出発、27日帰国予定。団長＝中谷　恭典(連盟理事)、総務兼通訳＝井上　憲之(南海酒販社長)、監督＝清水　信英(NOMOベースボールクラブ監督)、コーチ＝岡本　光(NOMOベースボールクラブコーチ)。選手団については、詳細を次号に掲載予定。

(4)第9回全日本中学野球選手権大会　ジャイアンツカップ

▼大会期間＝8月19日(金)～23日(火)の5日間首都圏の硬式野球場で開催される。

▼開会式＝19日(金)東京ドーム

▼出場＝全国を32地区に分けて行われる地区予選から勝ち上がって来た32チーム

(5)第6回全国小学生硬式野球交流大会　アンダーアーマーカップ

▼大会日程＝8月19日(金)開会式、懇親会　20日(土)1回戦4試合　21日(日)準決勝、決勝戦、閉会式

▼大会会場＝いわきグリーンスタジアム

【出場チーム数】ボーイズリーグ＝2、リトルリーグ＝3、ポニーブロンコ、ヤングリーグ、フレッシュリーグ＝各1

▲▲　連盟本部で開かれた第3回理事会

BOYSLEAGUE、Mitsuwa　Tigerロゴ入り選手権大会記念グッズ【別掲1】

▼ハンドタオル(34㌢×36㌢)600円

▼フェイスタオル(34㌢×86㌢)1200円

▼大判バスタオル(60㌢×120㌢)2800円

▼ネックストラップ＝600円

▼ナップザック＝1000円

新チーム加盟

◇中学生の部

【中百舌鳥ボーイズ】(大阪阪南)▽代表　今村泰久(☎06・6691・4057)▽監督　神田剛志(☎06・6553・0271)

【長曽根ボーイズ】(大阪阪南)▽代表　石橋京治(☎090・4961・0594)▽監督　山上和志(☎090・6597・1699)

【福岡門司ボーイズ】(福岡県北)▽代表　石村孝成(☎093・372・0671)▽監督　渡邊隆二(☎093・601・0637)

【沖縄東ボーイズ】(沖縄県)▽代表　高江洲悟(☎098・964・5610)▽監督　平安山良彦(☎090・5087・8445)

◇小学生の部

【中百舌鳥ボーイズ】(大阪阪南)▽代表　今村泰久(☎06・6691・4057)▽監督　渡邊諒(☎06・6697・8800)

◇5月連盟の動き

▼3日(祝)、4日(祝)リプケン大会代表選手最終選考会(松原ボーイズ河南球場)

▼11日(水)　事務局会議

▼14日(土)　世界大会打ち合わせ(岡山)

▼15日(日)　全国ブロック長会

▼18日(水)　ニュース編集会議

▼20日(金)　ジャイアンツカップ実務者会議、U—15編成会議(東京)

▼24日(火)　U—15実行委員会(東京)

▼25日(水)　事務局会議

▼29日(日)　第3回理事会

ドミニカンサマーリーグで10代躍動

堺中央・阪長氏 現地リポート

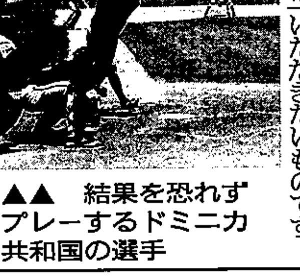
阪長氏のドミニカ共和国レポート。今回は、6月に開幕したドミニカンサマーリーグでの様子を紹介する。

失敗恐れぬ姿勢

彼らはバットに当てようなんて考えていない。まずは来た球に対して全力で向かっていきます。

こんにちは阪長です。日本でも野球シーズン真っ盛りですね。ドミニカ共和国でも6月から3か月にわたって開催されるドミニカンサマーリーグ(マイナーリーグの最下層に位置し、10代の有望な選手たちがプレー)がスタートしています。ただ、この年代のこのリーグでも、バットに当たらずに空振りをしている選手が多くいます。今の結果にとらわれず、フルスイングやジャンピングスロー。失敗を恐れずに試合中もどんどんチャレンジします。

結果を気にせずに思い切ったプレー。ボーイズの選手もこの瞬間をフルスイングで立ち向かっていただきたいものです。



▲▲　結果を恐れずプレーするドミニカ共和国の選手

カル・リプケン世界大会代表選手作文

体小さくてもできる事ある

良いプレー出せた

僕は、このトライアウトで希望したポジションはセカンドで、ショートとの連けいをうまく取れるか不安でしたが、ショートには同じジュニア出身の人がいてコミニュケーションが取れて気持ちが楽になれました。

1日目は、旅先の疲れもあって体も重かったですが、守備では良いプレーも出せたと思います。

2日目は、守備、実践形式のバッティングで、4打数3安打で、基本のセンター返しのバッティングができて、当たりも良かったので気持ちが楽になりました。

もちろん他の人もバッティングが良くスイングも速く、打球も速く、全国から集まったよりすぐれた選手は、違うなと思いました。

僕のような体の大きくない人でも、自分にしかできない事はあると思うので、今回のトライアウトでの経験を生かして、見つけていきたいと思います。【いわきボーイズ＝吉田　匠吾】

強い気持ちで基本を忠実に

選出に驚きと喜び

4月19日、カル・リプケン12歳以下世界少年野球大会の第1次選考選手に選ばれた事を知り、ぼくは驚きと喜びで胸がいっぱいでした。過去にも先輩方が選ばれていて、自分も選ばれたいと思っていたので、本当に嬉しいです。第1次選考選手に選ばれたので、ジャパンチームの一員になり、世界大会で優勝することを目指してやっていきたいです。

ジャパンチームの一員になるということは、日本の限られた人しかなれないので、中途半端な気持ちでのぞまず、強い気持ちでのぞみ、基本的なことを忠実にやっていきたいです。世界という大きな舞台で他の国の人々と戦うという経験は滅多にないので、ジャパンチームの一員になったら、全てにおいて一生懸命やり、更なる成長ができるように一戦一戦、全力でプレーしたいです。【麻生ボーイズ＝橋本　浩平】

自分のレベル上げ絶対優勝

より意識高く練習

ぼくは小学1年生から兄と一緒に野球を始めました。試合にでるようになり、うまくなりたい、負けたくない、勝ちたいと思うようになり一生けん命練習してきました。中学生になり、忠岡ボーイズに入団し、この世界大会の選考会に参加できるチャンスを頂き、カル・リプケン12歳以下世界少年野球大会ジャパンチームの一員になって世界のレベルの野球をしてみたい、戦いたいと強く思うようになりました。今まで以上に高い意識をもって練習に取り組み、自分のレベルを上げていこうと思います。そして、色々な国の選手たちと戦い、必ず勝ちたいと思います。絶対に優勝します。【忠岡ボーイズ＝池田　陵真】

◇2016カルリプケン12歳以下世界少年野球大会◇【別掲2】

—	団長	関谷　俊郎	(明治大学職員)
77	監督	関口　勝己	(京葉ボーイズ中学部監督)
78	コーチ	田渕　智宏	(奈良葛城ボーイズ小学部監督)
79	通訳兼MG	伊達　泰三	(OSMI)

背番	選手名	所属チーム名	支部	守備	投打
1	齋藤　広空	京葉ボーイズ	(千葉県)	投、内	右右
2	慶野　壮司	東京城南ボーイズ	(東京都東)	投、内	右右
3	林　拓希	上三川ボーイズ	(栃木県)	投、一、外	右右
4	吉田　匠吾	いわきボーイズ	(東北)	内野	右左
5	倉原　宏汰	北熊本ボーイズ	(中九州)	投、内	右右
6	野嵜　健太	東海ボーイズ	(愛知県西)	捕、投、一	右右
7	池田　陵真	忠岡ボーイズ	(大阪南)	捕、投	右右
8	藪内誠志郎	姫路アイアンズ	(ヤングリーグ)	投、内、外	右左
9	出井　斗哉	鳥取ボーイズ	(山陰)	投、一	左左
10	橋本　浩平	麻生ボーイズ	(神奈川県)	投、内、外	右左
11	萩原　彩翔	四日市ボーイズ	(三重県)	投、外	右右
12	松村　海李	熊本泗水ボーイズ	(中九州)	投、外	左左
13	島口　裕輝	大津瀬田ボーイズ	(滋賀県)	投、内	右右
14	松浦　慶斗	旭川大雪ボーイズ	(北海道)	投、外、一	左左
15	片山　幹人	大阪柴島ボーイズ	(大阪北)	投、内、外	右右

満弾放った京都宇治・片山の雄姿

ネット裏こぼれ話

編集者はさつきゴールデン栗東大会を取材した。本来、主催チームの試合会場に向かうのだが、連休真っただ中の5月3日。道中は全く動かない状況にあったため、比較的動きやすいであろう会場に向かった。

到着してすぐに遭遇したのが、満塁のチャンス。守備側にしたらピンチなのであるが、ここは攻撃側を優先する。そこに登場したのが、宇治の4番・片山君。彼の一振りはレフトへのオーバーフェンス。私は、今大会の投稿記事を彼の写真にしようと、近くで撮影していたと、保護者さんに、データをいただいて帰りました。

そして、後日このチームが優勝ということで、彼の喜びあふれる一枚は没に…。でも、かわいそうなので、ネット裏で紹介します。

【ネット裏広報室】

▲▲　満塁弾を放った京都宇治・片山君

連盟の重要伝達事項はこのページ(15面)に掲載しています